

まちに色彩をとりもどし、地域コミュニティを育む新たな拠点
UDSが企画・内装設計・備品デザインを手がける
国内唯一の常設店舗「ミッフィーカフェかまいし」が12月23日にオープン！

2016年1月吉日
 UDS株式会社

UDS株式会社（東京都渋谷区／代表取締役：中川 敬文）が、企画・内装設計・備品デザインを手がけた「ミッフィーカフェかまいし」が2015年12月23日にオープンいたしました。



© Mercis bv

岩手県釜石市は、平成23年3月の東日本大震災により被害を受けましたが、復興に向け一歩ずつ歩みを進めています。「ミッフィーカフェかまいし」が入居する「釜石情報交流センター」は、平成23年12月に策定された復興まちづくり基本計画の中で、賑わいと商業の拠点整備を目的とした「フロントプロジェクト1」の中核施設として、今後整備する釜石市民ホール（仮称）とともに地域文化の発展を支え、賑わいと交流を創出する施設として建設されました。

UDSが企画・内装設計・備品デザインを手掛けた「ミッフィーカフェかまいし」は、釜石情報交流センターの1階に設けられ、市民が気軽に集えるカフェはもちろん、情報交流センターで釜石の未来を創造する人々の活動拠点として、まちに新たな彩をあたえる場としてオープンしました。世界的にも人気があるオランダの絵本の主人公「ミッフィー」の誕生60周年となる2015年に、復興を願う多くのオランダの人々の想いを受け、ディック・ブルーナ・ジャパンとオランダ王国大使館により、国内唯一の常設カフェとして実現しました。

釜石情報交流センター内に設置された「ミッフィーカフェかまいし」のコンセプトを「ミッフィーの“いえ”」とし、キッチンやダイニング、中庭といった“いえ”の機能を随所に配し、訪れる人々がくつろげる空間としました。

エントランスをくぐると、ミッフィーの絵本の世界に入り込んだような感覚をつくるためカラフルな家具や備品、大きな絵本の造作などで演出しながらも、内装デザイン建築は釜石情報交流センター全体として統一感を出すため、自然素材をベースにしたシンプルな構成となっております。館内には、ミッフィーの世界観を表現する赤・黄・青・緑からなるブルーナカラーをイメージした家具で、カラフルな色使いとシンプルな形といったオランダのデザインを踏襲し、市民の憩いの場としてはもちろん、釜石市を訪れる観光客やビジネスマンなど、だれでも気軽に立ち寄る事ができるデザインを目指しました。

また、一部に隠れミッフィーを設置し、子ども達が施設全体で楽しみ、発見があるカフェを提案しております。



© Mercis bv



© Mercis bv

プロジェクト概要

施設名	釜石情報交流センター（ミッフィーカフェかまいし）
開業日	2015年12月23日
所在地	岩手県釜石市大町1-1-10釜石情報交流センター1F
アクセス	JR釜石駅、三陸鉄道「釜石駅」より、市街地方面へ徒歩15分 バスをご利用の場合、大町バス停下車すぐ
用途	集会場・飲食店
規模	地上2階
施設構成	1階 ミッフィーカフェ(40席)、ラウンジ、多目的集会室 2階 ラウンジ、会議室(2部屋)、ワークスペース、市民スタジオ
敷地面積	1307.46㎡
建築面積	667.24㎡
延床面積	977.14㎡
構造	鉄骨造
事業主	釜石市
全体構想	釜石市、オランダ王国大使館、株式会社ディック・ブルーナ・ジャパン、 東北大学大学院 都市・建築学専攻 小野田研究室
設計・工事監理	有限会社aat+ヨコミゾマコト建築設計事務所
[協力]	
構造設計・設備設計ド	オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド
内装設計	UDS株式会社
照明計画	株式会社岡安泉照明設計事務所
サイン計画	株式会社ダイアグラム、株式会社ノムラプロダクツ
家具デザイン	藤森泰司アトリエ
その他協力	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン、コイズミ照明株式会社
施工	戸田建設・山崎建設特定共同企業体、設楽電気株式会社、三浦設備株式会社
運営	そらちゃんキッチン

会社概要

名称 UDS株式会社
所在地 東京都渋谷区代々木1-27-16 JECビル4F
URL <http://www.uds-net.co.jp/>
設立 2009年2月26日
代表取締役社長 中川 敬文

お問合せ

UDS株式会社 広報担当：宮原・牧尾・長谷川
MAIL：info@uds-net.co.jp
TEL：03-3372-0231 / FAX：03-3372-0235